

# N関労千葉

東日本NTT関連合同労働組合千葉支部

千葉市稲毛区稲毛東6-10-10-706 気付

発行責任者: 島根 俊作

編集責任者: 山地 繁

E-mail: chiba@n-kanrou.com

http://www.n-kanrou.com

## 企業年金改悪反対 「同意書」は、返送しない



NTTは、九月に入って企業年金の既裁定者に対し、「制度見直しへの賛同と同意書の返送を」とお知らせ(第5回目)「年金額試算書」「同意書」、及び送付用封筒を郵送している。「同意書」には、「金利水準によって給付減額となることに同意します」と記してあり、これに署名・捺印等し「返送」することを求めています。

「返送」することは、減額に同意することを意味している。N関労は、「NTT企業年金改悪に反対する千葉の会」(秋葉栄会長、大川勝也副会長)とともに、「『同意書』は返送しない」運動を大きく広げていくことにしています。

1~2万円の減額に

NTTは、六五億円の積立不足(過去勤務債務)がある。このままだと「制度が潰れる」「元も子もなくなる」だから、「年金生活者、年金受給権者の受取額を減らす」という。しかしこれは、受取額が国債の流通利回りに連動して上下する(キャッシュバランス型年金)

制度にする、当面の6年間は3.5%を保障(経過措置)するが、その後は毎年、受取額が国債利回りに連動して受取額が変動するといふもので、経過措置期間中(05.4.11.3)でも、年金額を試算すると、1~2万円の減額となる。退職再雇用者は年間約170万円の減収で、将来の企業年金も減額となれば、生活はますますきびしくなる。

同意しないことが生活を守る道

今回の見直しと称して減額されることを許すならば、将来に渡って更なる減額がないという保証などありえない。解散という脅しもあるが、企業の経営危機で倒産の事態にならない限り一方的に解散などできないことは法で明記されている。

生活破壊の年金減額をSTOPさせよう!

制度改悪には、受給者・受給権者の3分の2以上の「同意」が必要です。言い換えれば3分の1以上が反対=非同意すれば、減額はできません。

今、1人ひとりに「減額に同意しろ」と「同意書」が送られてきています。これに「署名・捺印し、返送」すると「減額に賛成」したことになります。改悪=減額反対の方は、「同意書を返送しない」ことです。生活破壊の年金減額をSTOPさせましょう。

不正確な「年金額試算書」

送られてきた「年金額試算書」の試算額は、すべて経過措置中の給付率3.5%で計算され、経過措置終了後も同じ率で計算され、願望的な金額が出ている。受け取り額は、下限(最低保証額)である給付利率、1.5%、据え置き利率1%がで計算した額を示すべきである。

いっぴく



プロ野球の球団合併問題で、労働組合プロ野球選手会が充足以來はじめてのストライキを構えて交渉に臨んでいる。大量解雇や大幅賃下げの嵐が吹き荒れるなか、老舗の大労組でさえなかなかストライキを打てないでいるというのに、組合員の雇用と生活を守る為敢然とオーナー会議に立ち向かう姿勢に声援を送りたいものである。

に企業の一方的な解散に対する歯止めとして労働組合の存在をみとめているものである。また、同意しない人に対する恫喝はあってはならず、個人の意思が尊重されるべきである。しかし、「まだ、同意書を送ってないね」などと言われたら、問題である。一種の個人情報漏洩と考えるとよい。

N関労はこうした不正を許さぬよう監視を強めていく。「同意書」は返送せず、生活破壊の年金減額STOPさせましょう。

# OS社統合、NT再編 への動き

NTT東日本当局から正式発表というではなく、ビジネスアイ 7月7日記載の記事に、NTT東本は、NTT MEGグループ、NTT サービスグループを来年夏をめどに統合する方向で検討に入った。NTT MEGグループで二万六千人、NTT サービスグループ二万人で合計四万六千人の新会社になる可能性が高い。と報じられていた。

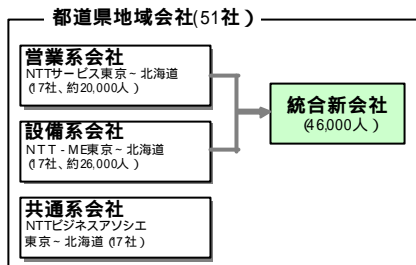
社の社員は新会社への転籍が考えられる。その場合、雇用選択時の「同一県内」を外す可能性があり。又県別の賃金体系を壊す可能性があります。

OS社労働者にとっては、労働条件低下は必至でありこれ以上の切り下げは限界を超える事につながり、まさにリストラは際限なく続くことを意味する。従って我々労働者、労働組合としては、否応なく闘わない限りまともに働き続けられない事になる。

NTT東日本組織再編では、各県支店の解体、事業部制への

移行それに伴い更なる法人業務をOS社への切り出し等が正式提案されています。

NTT東日本(全77社、従業員48,000人)



ランスがあり、まだどちらでやるのかまだ、はっきりしていない部分もあります。

ロッカー室は地下にあつて非常に狭く、ぶつかり合いながらの着替えです。冷房は入らず、夏は蒸し風呂状態です。

下駄箱の設置が無く、ロッカーの上に乗せたり、自分の席の置いたり、それぞれが我慢をしています。

昼休みに、そんなロッカー室で横になっていたり人がいます。長距離通勤のため、体を休めないと一週間もたないとのこと。臭いも凄いので、マスクをして寝ています。やはり、男女別々の横になれる畳みのスペースが欲しいです。

喫煙室が、総合休憩室も仕事場にも個別に配置されているので、それは評価されています。

東京支店  
光IP販売PT

東京の夏は暑かった。40度をこす暑さ、50才過ぎて高血圧・腰痛など病気を気遣いながら営業へ歩く、歩いて早や1年半。職場は「NTT東日本に雇用選択」した仲間たち、東北・北海道から半数以上。D評価、単身赴任のいじめにもめげず、

暑さにも、寒さにも負けずに家族の生活を支える。(H)

## 編集後記

廃局の跡地を訪ねて、佐倉市まで出かけたが、面影はバス停と桜並木だけになってしまった。

銚子でも、バス停には、小畑無線の名があり過去が、偲ばれる。

日本の南に小笠原諸島があり、日本に返還後は、本土との行き来は、船便のみで、ラジオも聞こえず、電話も数回線という状態だった。父鳥との通信のやり取りは、銚子で行っていた。

新聞などは数日遅れで船便で届く。今日の新聞を見たければ、役場に行けばよかった。朝刊が張り出されていた。臼井から発射されていたJJC放送でFAX受信されたものだった。

時代の流れだ。民営化だといって千葉県の無線四局が廃止された。廃止のされた悔しさが、物質化され、なものかに転化していくのである。

(S・Y)

## N関労に入って 自分の意見を言える ことが気持ちいい

「N関労に入ると、自分の意見が言えることが気持ちいい。」

「N関労に入ると、自分の意見が言えることが気持ちいい。」

(菅谷 純男)

NTT労組の組合議案集を読むたびに失望し、不安が増し、不信感が募っていく。このまま組合に留まるべきか迷った。すでにN関労や通信労組もあった。「退職・再雇用制」が提案された時、組合は私を見捨てたと感じた。

労組として渡るべきではない「ルビコン河」を渡ったと想った。「説得」に来た支部役員と話したが人権感覚の欠如に驚いた。際限のない



富士見ビル一局に集約されて、一ヶ月が過ぎました。一つの部

職場集約、成果主義と心の健康破壊、企業年金など問題は重いが、いまは組合費と員数において加担していないことで気が軽い。N関労執行委員として何度か団体交渉にでたが、自分の意見が言えることが気持ちいい。

際限のない

<http://park17.wakwak.com/~ntt/kigyounenkin-yushi-kai/index.htm>

企業年金のすべてを掲載しています。ぜひ、アクセスしてください

NTT企業年金改悪に  
反対する千葉の会

あなたもN関労に  
入りませんか

職場・生活の悩みは  
仲間と相談しましょう!

E-mail chiba@n-kanrou.com

